自然を満喫しよう！

星空観察

【　説　明　】
当施設の環境は、日没後、人工的な明かりが少なく星空観察に最適です。星座早見盤を使って星を見つけたり、望遠鏡を使って月や惑星などの観察をしたりする活動です。

【　ね　ら　い　】
星空観察を通して、天体の魅力を体感し、自然への興味・関心を高めるとともに、集中力や観察力を育む。

施設内　1.0時間　定員なし
幼児（年長）～　通年　指導なし

貸出できるもの

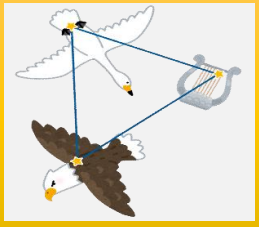
- 星座早見盤（最大２０）
- プロジェクター　・スクリーン

団体で準備するもの

- 星座早見盤　・防寒具（冬季期間）
- 懐中電灯

■■■■■おすすめの星座・天体■■■■■

①春：天の川　②夏：夏の大三角　③夏：さそり座　④秋：オリオ



活動上の留意点

- 星空観察は天候に左右されます。観察が十分にできない場合は、天体観測用のソフトウェアやアプリを活用し、曇りや雨天時に体育館で天体について学ぶプログラムへ変更しても構いません。
- 季節によって日没時間が変わります。指導計画を立てる際は、ご留意ください。

活動の流れ（例）

(1)事前準備	☆　天体望遠鏡の調整 ①　周囲の安全を確かめ、危険個所があれば事前に安全措置を講じる。 ※　夜は、暗くて周囲の様子が見えにくくなることを考え、足元等には十分に注意して行動する。 ②　観察する場所を決め、方角を確かめてから天体望遠鏡等を設置する。 ※　望遠鏡は、宿泊棟Ａ棟３階倉庫と屋上倉庫に保管してあります。 ※　観察場所としては、宿泊棟屋上、体育館前広場、こども広場、第３キャンプ場広場です。
(2)事前指導	☆　星空観察の説明 活動のねらいや場所等について説明する。 ☆　観察中の諸注意 ①　安全上に関する注意を行う。 ②　天体望遠鏡の使い方について説明する。 ③　観察中の懐中電灯の使用について、必要以上に使用しないように説明する。
(3)観　察	☆　全天の星の様子、星座等の観察 ①　星の明るさ、色の違う星を観察する。 ②　その季節の代表的な星座を観察する。 ☆　天体望遠鏡を使って観察する。 惑星（火星、木星、土星等）を観察する。 ※　事前に指導者が、望遠鏡内に観察させたい天体をとらえておく。 ※　月が出ていれば、望遠鏡で月表面の様子を観察しても良いが、とても明るいため、目を傷めないように注意する。
(4)ふりかえり	☆　感想の共有 ☆　指導者の講話等 観察した星の様子や見つけた星座について確かめる。 ※　知識的なことだけでなく、星の美しさや不思議さについても紹介する。

その他

○　<u>天体観測用のソフトウェアの活用</u>

星空観測は天候に左右されるため、当日になってみないと実施できるかどうかわかりません。ソフトウェアがあれば、雨天時にも大型スクリーンを使って天体について学ぶことができます。

○　<u>天体観測用のアプリの活用</u>

体観測用のアプリが入ったスマートフォンやタブレット端末を使えば、誰でも簡単に天体を見つけることができます。